

平成30年度 第22回
関東高等学校選抜新人陸上競技選手権大会要項

主催 関東高等学校体育連盟・関東陸上競技協会・(公財)東京陸上競技協会
主管 (一財)山梨陸上競技協会・関東高等学校体育連盟陸上競技専門部・山梨県高等学校体育連盟
後援 (公財)山梨県体育協会・山梨県教育委員会・甲府市教育委員会

1 期 日

平成30年10月20日(土) 開会式 午前 8時40分
競技開始 午前10時00分(雨天決行)
10月21日(日) 競技開始 午前10時00分(雨天決行)

2 会 場

山梨中銀スタジアムおよび付設補助競技場・球技場
〒400-0836 甲府市小瀬町840 TEL 055-243-3111
JR「甲府」駅南口より山梨交通バス3番乗り場 小瀬スポーツ公園下車

3 競技種目

20日	男子	100m	400m	1500m	110mH	3000mSC	5000mW	4×100mR
		棒高跳	走幅跳	ハンマー投	やり投			
	女子	100m	400m	1500m	100mH	5000mW	4×100mR	
		棒高跳	走幅跳	ハンマー投	やり投			
21日	男子	200m	800m	5000m	400mH	4×400mR		
		走高跳	三段跳	砲丸投	円盤投			
	女子	200m	800m	3000m	400mH	4×400mR		
		走高跳	三段跳	砲丸投	円盤投			

4 競技規定 2018年度(公財)日本陸上競技連盟競技規則、並びに本大会の申し合わせ事項による。

5 参加資格

- (1) 競技者は、学校教育法第1条に規定する高等学校に在籍する生徒であること。
- (2) 競技者は、各都県高等学校体育連盟加盟校の生徒で、当該競技要項により関東新人大会参加資格を得た者に限る。
- (3) 平成12年4月2日以降に生まれた者。(1・2年生に限る)
ただし、同一学年の出場は1回限りとする。
- (4) リレーを編成する場合は、全日制課程・定時制課程・通信制課程の生徒による混成は認めない。
- (5) 統廃合の対象となる学校については、当該校を含む合同チームによる大会参加を認める。
- (6) 転校(転籍)後6ヶ月未満の者は参加を認めない。ただし、一家転住等やむを得ない場合は、各都県高等学校体育連盟会長の許可があればこの限りではない。
- (7) 参加する競技者は、あらかじめ健康診断を受け、在学する学校の校長及び所属する各都県高等学校体育連盟会長の承認を必要とする。
- (8) 各都県陸上競技協会を経て、(公財)日本陸上競技連盟に登録された競技者であること。
- (9) 参加資格の特例
ア、上記(1)(2)に定める生徒以外で、当該競技要項により、大会参加資格を満たすと判断され、かつ各都県高等学校体育連盟が推薦する生徒を、別途に定める規定に従い大会参加を認める。
イ、上記(3)のただし書きについては、学年の区分をもうけない課程に在学する生徒の出場は、同一競技2回限りとする。

【大会参加資格の別途に定める規定】

(1) 学校教育法第72条、第115条、第124条、第134条の学校に在籍し、各都県高等学校体育連盟の大会に参加を認められた生徒であること。

(2) 以下の条件を具備すること。

①大会参加を認める条件

ア、全国高等学校体育連盟・関東高等学校体育連盟の目的及び永年にわたる活動を理解し、それを尊重すること。

イ、参加を希望する専修学校及び各種学校にあたっては、学齢、修業年限ともに高等学校と一致していること。また、連携校の生徒による混成は認められない。

ウ、各学校にあたっては、各都県高等学校体育連盟の予選会から出場が認められたもの。

エ、各学校にあたっては、部活動が教育活動の一環として、日常継続的に責任のある顧問教員の指導のもとに適切に行われており、活動時間等が高等学校に比べて著しく均衡を失することなく、運営が適切であること。

②大会参加に際して守るべき条件

ア、関東高等学校選抜新人陸上競技選手権大会要項を遵守し、競技種目、大会申し合わせ事項等に従うと共に大会の円滑な運営に協力すること。

イ、大会参加に際しては、引率責任者が引率するとともに、万一事故の発生に備えて傷害・賠償保険に加入しておくなど、万全の事故対策を講じておくこと。

ウ、大会開催に関する経費については、応分の負担をすること。

6 参加制限

(1) 出場は各種目とも各都県推薦の3名(3チーム)とする。ただし、開催都県のみフィールド競技に限り6名出場できる。

(2) 同一人は2種目以内(リレーは除く)とし、リレーは1校(1チーム)6名以内とする。

(3) 外国人留学生については、1校、男子4名、女子4名以内とし、1種目1校1名以内とする。

(この種目にはリレーを含む)

但し、リレーに出場する場合には、個人種目と合わせて、男子は1校最大4種目、女子は1校最大4種目とする。

7 引率・監督について

(1) 引率責任者は、団体の場合は校長の認める当該校の職員とする。個人の場合は校長の認める学校の職員とする。

(2) 監督は、校長が認める指導者とし、それが外部指導者の場合は傷害・賠償責任保険(スポーツ安全保険等)に必ず加入することを条件とするなど、万全の事故対策を講じておくこと。

8 参加申込

(1) 申込書類

ア、様式1・・・選手並びに役員参加申込書・・・・・・・・都県別男女各1通(USBメモリー)

イ、様式2・・・学校別参加申込書・・・・・・・・学校別男女各1通

ウ、様式3・・・各都県予選会成績表・・・・・・・・都県別男女各1通(各県の形式で可)

エ、様式4・・・学校別宿泊、弁当申込書・・・・・・・・学校別1通(原本は業者にメール)

オ、様式5・・・参加料納入一覧表・・・・・・・・都県別1通(USBメモリー)

カ、様式6・・・プログラム申し込み一覧表・・・・・・・・都県別1通(USBメモリー)

キ、その他・・・プログラムと記録集(予選ラウンドからの記録一覧)・・・1部

(2) 申込方法

所定の様式により、各都県高等学校体育連盟陸上競技専門部でまとめて下記に申し込むこと。

〒400-0026 甲府市塩部二丁目7-1

県立甲府工業高校 河野 公昭 宛

TEL 055-252-4896 FAX 055-251-3385

(3) 申込期日

平成30年10月 5日(金) 必着

※個人情報の取り扱いに関して

大会参加に際して提供される個人情報は本大会活動に利用するものとし、これ以外の目的に利用することはない。(詳しくは、関東高等学校体育大会参加における個人情報及び肖像権に関わる取り扱いについて参照のこと。)

9 参加料

(1) 参加料 1人 2,100円

(2) 納入方法 各都県高体連陸上競技専門部でまとめて、下記の口座番号に振り込む。

振込先：山梨中央銀行

支店名：武田通支店(店番号259)

口座番号：普通 1326509

口座名：関東高校陸上 財務 時澤 豊見

(カトウコウコウリクジョウザイム トキザリ トケン)

連絡先 〒400-0007 甲府市美咲2丁目13-44

県立甲府第一高等学校

TEL 055-253-3525 FAX 055-253-3527

(3) 参加料は、理由の如何にかかわらず返金しない。

10 宿泊

(1) 本大会の参加者は、大会事務局で指定した宿舎に必ず宿泊すること。

(2) 宿泊費は1泊2食。下記のA・B・Cとする。

A 12,000円・B 10,000円・C 9,000円(諸税込)

(3) 昼食弁当料金 800円(税込・お茶付)

(4) 宿泊予納金は徴収しない。

(5) 申込方法は各都県高等学校体育連盟陸上競技専門部で一括し、別紙平成30年度関東選抜新人陸上競技大会宿泊要項に記載の申込先に申込みこと。

11 表彰

(1) 種目別8位まで賞状を授与する。

12 諸会議

(1) 各都県委員長会議 平成30年10月19日(金) 11時00分

山梨中銀スタジアム会議室

(2) 監督会議 平成30年10月19日(金) 13時00分 同上

(3) 競技力向上委員長会議 平成30年10月19日(金) 14時00分 同上

13 学校受付

(1) ナンバーカード(主催者作成)・プログラム・領収書を学校別に配布する。

(2) 日時 平成30年10月19日(金) 12時00分～

(3) 場所 山梨中銀スタジアム 正面入口付近

14 その他

(1) 競技中発生した疾病・傷害などの応急処置については主催者側で行うが、以後の処置は行わない。

(2) 棒高跳のポール・投てき(やり投)用具は検査を受け、承認されたものに限り使用できる。

その他の競技用具は、すべて主催者側が用意したものを使用する。

(3) 当競技場は全天候舗装であり、スパイクシューズのピンの長さは、9mm以下とする。

但し、走高跳やり投は12mm以下とする。

(4) 棒高跳のポール運搬に関しては、各校にて運搬をお願いする。